

ポスター発表

発表時間 奇数番 3月21日(土) 12:00~12:45, 3月22日(日) 12:45~13:30
偶数番 3月21日(土) 12:45~13:30, 3月22日(日) 12:00~12:45

果 樹

- P001 カンキツ新品種‘瑞季’の種子形成と着果特性
○北島宣¹・金好純子²・柳本裕子²・山崎安津³・中崎鉄也¹
(¹京大農学研究所,²広島総研農技セ,³農研機構果樹茶部門)
- P002 カンキツ新品種‘瑞季’の収穫時期と貯蔵温度の検討
○柳本裕子・金好純子(広島総研農技セ)
- P003 ミカンゲノムデータベース(MiGD)の構築—ウンシュウミカンとカラタチの全ゲノム情報を含むカンキツの多型データベース—
遠藤朋子¹・川原善浩^{2,3}・大村三男⁴・寺本由美子⁵・伊藤剛³・藤井浩¹・島田武彦¹
(¹農研機構果樹茶部門,²農研機構作物開発センター,³農研機構高度解析センター,⁴静岡大農学部,⁵(株)情報数理バイオ)
- P004 CAPS マーカーを用いた香酸カンキツの品種識別
○新見恵理¹・藤井浩²・太田智²・岩倉拓哉³・遠藤朋子²・島田武彦²
(¹徳島農総技セ,²農研機構果樹茶部門,³和歌山果樹試)
- P005 DNA マーカーに基づくユズおよび近縁分類群の遺伝的多様性について
○太田智¹・新見恵理²・岩倉拓哉³・野中圭介¹・藤井浩¹・島田武彦¹
(¹農研機構果樹茶部門,²徳島農林水産総技支援セ,³和歌山果樹試)
- P006 カンキツ栽培における通信型マルドリシステムの開発
○中島勘太(山口農林総技セ)
- P007 ウンシュウミカン‘ゆら早生’および‘小原紅早生’における水分ストレスがユズ肌症の発生に及ぼす影響
○山田英尚・伊賀悠人・山下泰生(香川農試府中果樹研)
- P008 ブラッドオレンジ培養砂じょうにおけるフラボノイド及びアントシアニン代謝に及ぼす温度と植物ホルモンの影響
○古島奈実¹・長澤瑠花¹・馬剛^{1,2}・張嵐翠¹・八幡昌紀^{1,2}・山脇和樹^{1,2}・加藤雅也^{1,2}
(¹静岡大農学部,²静岡大院総合科学技術研究科)
- P009 メタボローム解析によるウンシュウミカン含有水溶性成分の網羅的測定と比較
○黒田裕樹・曾我朋義・原佑介(慶應義塾大)
- P010 生薬「枳実」の生産を目的とした改良防除暦のカンキツ黒点病およびカイガラムシ類に対する防除効果
○渡邊悟¹・鶴田惇¹・中島康晴²・河里芳広²・神保智一¹・小柳裕和¹(¹(株)ツムラ,²紀の里農業協同組合)
- P011 リンゴ品種‘黄香’の裂果に関する研究
○大谷昭博¹・澤村大祐¹・佐々木真人²・加藤藍²・渡邊学³・小森貞男¹
(¹岩手大農学部,²岩手農研セ,³岩手大農学部附属寒冷フィールドサイエンス教育研セ)
- P012 リンゴ19品種における果肉硬度の遺伝および環境変異
○田沢純子^{1,2}・工藤剛¹・工藤悠¹・坂本康純¹・初山慶道¹・石塚大賀³・奈島賢児³・山田昌彦³
(¹青森産技セりんご研,²筑波大院生命環境科学研究科,³日本大生物資源科学部)
- P013 Association of auxin, cytokinin, abscisic acid, and plant peptide response genes during adventitious root formation in Marubakaido apple rootstock (*Malus prunifolia* Borkh. var. ringo Asami)
○星知希¹・齋藤隆徳¹・Opio, Peter¹・王珊珊¹・大川克哉¹・近藤悟¹・前島勤²・小原均³
(¹千葉大院園芸学研究所,²長野南信試,³千葉大環境健康フィールド科セ)
- P014 リンゴ台木における挿し木発根性のQTL領域に座する遺伝子の解析
○山田拓未¹・森谷茂樹²・西山学¹・加藤一幾¹・金山喜則¹(¹東北大院農学研究所,²農研機構果樹茶部門)
- P015 リンゴ果肉粉質化に関与するMdPG1型簡易識別方法の開発
○五十嵐恵¹・赤田朝子¹・田沢純子²・初山慶道²(¹青森産技セ弘前工研,²青森産技セりんご研)
- P016 *Malus hupehensis* (無配偶生殖実生)の水耕栽培を利用した早期開花
○劉嘉儀¹・岡田初彦²・小森貞男³・村上政伸⁴・渡邊学⁴
(¹岩手大院連合農学研究所,²福島農総セ果樹研,³岩手大農学部,⁴岩手大農学部附属寒冷フィールドサイエンス教育研セ)
- P017 ジベレリンペーストの塗布がリンゴの当年生苗の新梢伸長に及ぼす影響
○馬場隆士・岡田和馬・守谷友紀・花田俊男・阪本大輔・岩波宏(農研機構果樹茶部門)

- P018 リンゴ倍加半数体 '95P6' 等の薬培養に関する研究
 ○伊藤幹人¹・間瀬誠子²・岡田初彦³・西谷千佳子⁴・國久美由紀⁴・佐藤善政⁵・渡邊学⁶・小森貞男¹
 (¹岩手大農学部, ²農研機構作物開発センター, ³福島農総セ果樹研, ⁴農研機構果樹茶部門, ⁵秋田果樹試, ⁶岩手大農学部附属寒冷フィールドサイエンス教育研セ)
- P019 ブドウ 'デラウェア' の GA 高感受性系統における GA 応答関連遺伝子の発現
 ○渋谷知暉¹・石川ひかる¹・白澤健太²・桐野康行³・江角智也¹
 (¹島根大生物資源科学部, ²かずさ DNA 研, ³島根農技セ)
- P020 野生ブドウ「リュウキュウガネブ」における葉の形態による多様性の評価
 ○塩崎修志・世戸景子 (大阪府立大院生命環境科学研究科)
- P021 ブドウ '長果 G11' (クイーンルージュ[®]) における果皮色とアントシアニン含量の関係
 ○市川悦子・平賀正浩・浅沼希望・玉井浩 (長野果試)
- P022 伊賀地域におけるブドウ「クイーンニーナ」の収穫適期基準の開発
 近藤宏哉¹・○安川大二郎² (¹三重農研, ²三重農研伊賀)
- P023 大粒系ブドウのジベレリン処理による無核化機構の再考察
 ○吉村大輔¹・佐藤明彦²・宮崎周¹・北佳祐¹・辻井由布佳¹・米森敬三¹ (¹龍谷大農学部, ²農研機構果樹茶部門)
- P024 温度処理がブドウ 'ルビーロマン' と '安芸クイーン' 果粒の着色と果皮における植物ホルモンに及ぼす影響
 ○高居恵愛¹・片山礼子¹・松田賢一² (¹石川県立大, ²石川農総研セ)
- P025 日本ナシ新品種 '瑞月'
 ○市川啓¹・齋藤寿広²・寺上伸吾²・西尾聡悟²・竹内由季恵²・渡邊靖洋¹・仙田太洋¹
 (¹愛知農総試, ²農研機構果樹茶部門)
- P026 ニホンナシ '豊水' の樹体ジョイント仕立てにおける主幹切断が樹体生育と果実品質に及ぼす影響
 ○Luo, Kuanyu¹・瀬古澤由彦²・菅谷純子² (¹筑波大生命環境研究科, ²筑波大生命環境系)
- P027 V字仕立てのニホンナシ '豊水' における初期収量および果実品質について
 ○羽山裕子・阪本大輔・三谷宣仁・山根崇嘉・杉山洋行・伊東明子・草場新之助・喜多正幸 (農研機構果樹茶部門)
- P028 ニホンナシ '甘太' における収穫適期の検討ならびにジベレリンペースト処理が収穫期および果実品質に及ぼす影響
 ○柴崎茜・島田智人・前島秀明・浅野亘 (埼玉農技研セ)
- P029 ニホンナシにおける樹上での果皮のクロロフィル含量の非破壊計測による収穫期予測
 ○加川敬祐¹・山根崇嘉²・羽山裕子²・腰替大地³・寺門巖¹ (¹茨城農総セ園研, ²農研機構果樹茶部門, ³鹿児島農総セ)
- P030 モモ新品種 'ひめまるこ'
 ○八重垣英明・末貞佑子・澤村豊・土師岳・安達栄介・山根崇嘉・山口正己 (農研機構果樹茶部門)
- P031 主要経済品種を含むモモ 8 品種における酸度の遺伝および環境変異
 ○山田昌彦¹・奈島賢児¹・末貞佑子²・澤村豊²・八重垣英明² (¹日本大生物資源科学部, ²農研機構果樹茶部門)
- P032 深層学習による画像を用いたモモ樹の水ストレス推定
 ○杉山洋行・山根崇嘉・三谷宣仁・羽山裕子・伊東明子・喜多正幸 (農研機構果樹茶部門)
- P033 晩生モモ '白露' の 0°C 貯蔵の成否と熟度との関係および香气成分の変化
 ○岩井綾平¹・河井崇¹・樋野友之²・藤井雄一郎²・Galís, Ivan¹・平野健¹・中野龍平³・福田文夫¹
 (¹岡山大院環境生命科学研究科, ²岡山農研, ³京都大院農学研究科)
- P034 'ひだ国府紅しだれ' 台を用いた岡山県オリジナル新品種の樹体生育の特性と果実品質
 ○河村美菜子・荒木有朋・樋野友之・鶴木悠次郎・佐々木郁哉・藤井雄一郎 (岡山農研)
- P035 モモの褐変度の年次変動
 ○川島遼大¹・清水拓²・池田博彦³・秋山友了³・新谷勝広³・深野祐也¹・藤原峻¹・本多親子¹
 (¹東京大院農学生命科学研究科, ²農研機構果樹茶部門, ³山梨果樹試)
- P036 音響振動法によるモモ '白鳳' の水浸状果肉果の非破壊判別
 ○福田文夫¹・岩井綾平¹・高嶋樹²・河井崇¹・平野健¹・櫻井直樹³
 (¹岡山大院環境生命科学研究科, ²(株) 寿エンジニアリング, ³(有) 生物振動研)
- P037 モモ遺伝資源および交雑集団におけるモモ黒斑病の罹病性調査
 ○浅野貴洋 (岡山大農学部)
- P038 Characterization of the bud dormancy-related QTLs in Japanese apricot
 ○向子帆¹・山根久代¹・陳文興¹・西山総一郎¹・中野龍平²・田尾龍太郎¹
 (¹京都大院農学研究科, ²京都大院農学研究科附属農場)
- P039 夏季の高温・少雨がクワの収量および品質に及ぼす影響
 ○荒河匠¹・磯村秀昭^{1,2}・神尾真司¹ (¹岐阜中山間農研中津川支所, ²岐阜恵那農林事務所)

- P040 自家不和合性品種との交雑後代のS遺伝子型分離により選抜したピワ (*Eriobotrya japonica*) のS6ホモ接合体品種・系統
○坂口龍之介¹・石本慶一郎¹・山本俊哉²・西谷千佳子³・澤村豊³
(¹長崎農技開七果樹・茶部門,²農研機構知的財産部,³農研機構果樹茶部門)
- P041 パインアップル新品種候補‘沖縄19号’
○大嶺悠太¹・竹内誠人¹・正田守幸^{1,3}・諸見里知絵^{1,4}・栗國佳史^{1,5}・與那覇至²・仲村昌剛^{2,6}・出花幸之介^{1,3}・崎山澄寿^{1,7}・松村まさと¹・武末翔馬^{2,8}
(¹沖縄農研セ名護,³沖縄農研セ,⁴沖縄農業大学校,⁵沖縄南部農改普セ,²沖縄農研セ石垣,⁶沖縄園芸振興課,⁷沖縄中部農改普セ,⁸沖縄漁港漁場課)
- P042 パインアップル育種圃場における収穫期, 果実重および糖度の環境分散
山田昌彦¹・奈島賢児¹・正田守幸²・大嶺悠太²・○竹内誠人² (¹日本大生物資源科学部,²沖縄農研セ名護支所)
- P043 パミスサンドを用いた新たな栽培法によるパインアップルの生育および果実特性の解析
○新垣美香¹・竹内誠人²・赤嶺光¹・和田浩二¹ (¹琉球大農学部,²沖縄農研セ名護)
- P044 ハイブッシュブルーベリー‘スバルタン’と在来野生種シャシャンボとの節間雑種におけるいくつかの果実成分に及ぼす発達ステージの影響
外山由季¹・堺恵美子¹・吉岡克則²・平野智也¹・○國武久登¹ (¹宮崎大農学部,²(株)P-DESTM)
- P045 ウルトラファインバブル二酸化炭素水のドライミストおよび葉面散布がブルーベリーの栄養生長と果実収量に及ぼす影響
○Lai, Yi Chun¹・浜田和俊²・尾形凡生² (¹高知大院総合人間自然科学研究科,²高知大農林海洋科学部)
- P046 落葉松葉を利用したブルーベリーの挿し木繁殖用培養土の開発
○影山史弥¹・山崎智也^{2,3}・湯澤孝哉³・松本和浩^{1,3} (¹静岡大院総合科学技術研究科,²JA静岡経済連,³静岡大農学部)
- P047 ラズベリー‘ヘリテージ’の秋果収穫における収量, 果実重および内部品質に及ぼす摘果の影響
○今西弘幸¹・大倉一輝¹・神田啓臣¹・吉田康徳 (秋田県立大生物資源科学部)
- P048 伊豆地域におけるオリーブ8品種の生育, 収量および収穫作業時間
○浜部直哉¹・前田未野里¹・種石始弘 (静岡農林技研伊豆農研セ)
- P049 オリーブ新品種‘香オリ3号’および‘香オリ5号’のSSRマーカーを用いた品種識別技術の開発
○水谷亮介¹・久保有司¹・山下泰生²・田中利幸³・窪田健康³・森末文徳²
(¹香川農生流課,²香川農試府中果樹研,³香川農試小豆オリーブ研)
- P050 ポポーの開花, 結実および種子発芽
○渡辺慶一¹・神山拓也¹・水野真二¹・上吉原祐亮¹・立石亮¹・新町文絵 (日本大生物資源科学部)
- P051 自家・他家受粉がレイシ子房の内生オーキシン類含量に与える影響
○大迫祐太郎¹・山根久代¹・キムリュンヒ¹・宮川恒¹・田尾龍太郎 (京都大院農学研究科)
- P052 ミツバアケビにおける有効受粉期間の調査ならびに人工受粉への純花粉の利用の検討
○伊藤晃平¹・平智²・松本大生² (¹山形大院農学研究科,²山形大農学部)

野 菜

- P053 種子繁殖型イチゴ品種‘よつぼし’における種子の長期保存が発芽率に及ぼす影響
○小堀純奈¹・北村八祥¹・丹羽千紘²・小栗速斗¹・戸谷孝³・森利樹⁴
(¹三重農研,²伊勢志摩普セ,³三重県庁,⁴(一社)種子繁殖型イチゴ研究会)
- P054 イチゴうどんこ病抵抗性程度の異なる品種における葉中ケイ酸含有率の品種間差異
○宇都俊介¹・渡邊敏朗¹・益田良輔¹・佐伯由美¹・佐藤公洋¹・末吉孝行 (福岡農林試)
- P055 育苗期の昼夜温と施肥量がイチゴ‘佐賀i9号’の花芽分化に及ぼす影響
○伊藤優佑¹・西美由紀¹・江頭淳二¹・田川愛 (佐賀県農試研セ)
- P056 露地栽培用イチゴ新品種‘東京おひさまベリー’の簡易被覆による収穫期の前進
○海保富士男¹・木下沙也佳¹・沼尻勝人¹・遠藤拓弥 (東京農林総研セ)
- P057 寒地での半促成栽培における低温遭遇時間がイチゴ‘ゆきキラ’の収量に及ぼす影響
○木村文彦¹・柏谷太亮¹・福川英司 (北海道花・野菜技セ)
- P058 局所加温の再加温時期が寒冷地向け半促成栽培に及ぼす影響
○吉田康徳¹・佐藤美帆¹・神田啓臣¹・今西弘幸¹・林智仁 (秋田県立大生物資源科学部)
- P059 四季成り性イチゴの高設栽培における再生水利用の可能性
○江口雅丈¹・濱田康治²・岩崎泰永¹ (¹農研機構野菜花き部門,²農研機構農村工学部門)
- P060 イチゴポリフェノールを増加させる環境条件の探索
○石橋美咲¹・宇野雄一¹・福田伊津子¹・沖野晃俊²・大澤朗¹ (¹神戸大院農学研究科,²東工大未来研)
- P061 イチゴにおける地上部形質と根系形質の関係
○鴨志田葵¹・鎌田えりか¹・吉留克彦¹・壇和弘¹・沖村誠 (農研機構九沖農研)

- P062 Changes in *TFL1* gene expression in strawberry cultivars
 ○ Nguyen, Thi Cam・砂川直徹・瀬角美穂・田中義行・後藤丹十郎・安場健一郎・吉田裕一 (岡山大院環境生命科学研究科)
- P063 家系情報を考慮したイチゴ雄蕊形態異常原因遺伝子の探索
 ○永野聡一郎¹・野口裕司²・平川英樹³・磯部祥子³
 (¹森林研究整備機構森林総研林木育種セ,²農研機構野菜花き部門,³(財)かずさDNA研)
- P064 農業生物資源ジーンバンクのカボチャ属遺伝資源の遺伝的多様性解析 (第2報)
 Chen, Ruikun¹・高村楓²・杉山慶太³・嘉見大助³・下村晃一郎⁴・吉岡洋輔¹
 (¹筑波大生命環境系,²筑波大院生命環境科学研究科,³農研機構北農研,⁴農研機構野菜花き部門)
- P065 胚培養によるセイヨウカボチャとペポカボチャとの種間雑種の作出
 ○郷原優・杉山万里 (島根農技セ)
- P066 貯蔵中のセイヨウカボチャの糖代謝解析 3. 高貯蔵性カボチャ品種の選抜に利用可能な果実可溶性糖類含量の特徴
 ○吉田みどり・嘉見大助・杉山慶太 (農研機構北農研)
- P067 キュウリ遺伝資源「晩黄瓜」の交雑後代における炭疽病抵抗性の分離
 ○松尾宏樹¹・杉山充啓²・吉岡洋輔³ (¹筑波大院生命環境科学研究科,²農研機構本部,³筑波大生命環境系)
- P068 キュウリ早熟作型における初期生育の品種間差異
 ○佐藤春菜・田代勇樹 (岩手農研セ)
- P069 葉面積を異にした養液栽培キュウリの吸水量と日射量の関係
 ○遠藤昌伸・種村竜太 (新潟農総研園研セ)
- P070 高軒高ハウスにおけるキュウリの高収量栽培の実証
 ○須藤裕子 ((株)誠和)
- P071 施設キュウリの摘芯栽培における群落光合成に基づいた収量構成要素の評価
 ○藤尾拓也¹・安東赫² (¹岩手農研セ,²農研機構野菜花き部門)
- P072 メロン「イバラキング」のヒルネット発生に関する遺伝解析 (第2報)
 ○Chen, Ruikun¹・葛谷真輝¹・白澤健太²・八城和敏¹ (¹茨城農総セ生工研,²かずさDNA研)
- P073 強度耐病性中間母本「SYR」におけるGFP発現メロンつる割病菌レース1,2yの感染動態観察
 ○大寺宇織¹・石川友子¹・有江力²・八城和敏¹ (¹茨城農総セ生工研,²東京農工大)
- P074 メロンと複数の *Cucumis* 属野生種の正逆交雑親和性の比較
 ○水崎菜月・松尾岳法・松本雄一 (佐賀大農学部アグリセンター)
- P075 冬どりキャベツにおける部位別糖度の把握
 ○木下沙也佳¹・沼尻勝人¹・海保富士男¹・遠藤拓弥¹・野口貴² (¹東京農林総研セ,²東京島しょ農水総セ)
- P076 水田転換畑でのキャベツ栽培における機械除草体系の確立
 ○軸屋恵¹・北澤健¹・粥川朗²・三島康宏³ (¹滋賀農技振セ,²ヤンマーアグリジャパン(株),³(株)キュウホー)
- P077 Raspberry Pi で動作するAIを利用したキャベツ選果システムの開発
 ○内村優希¹・吉田裕一¹・後藤丹十郎¹・田中義行³・山本晃²・大平貴之²・安場健一郎¹
 (¹岡山大院環境生命科学研究科,³京都大院農学研究科,²(有)エーアンドエス)
- P078 画像解析手法を用いたカットキャベツの品質評価手法の開発
 ○浅井幸¹・中村宣貴¹・渡邊高志¹・椎名武夫²・永田雅晴¹ (¹農研機構食品部門,²千葉大院園芸学研究所)
- P079 栽植密度の違いがブロッコリー「おはよう」の生育に及ぼす影響
 ○大石麻南登・高橋徳・長澤一寿・佐藤文生・岡田邦彦 (農研機構野菜花き部門)
- P080 ブロッコリー直播栽培への試み
 ○菅原魁人¹・若杉行盛²・中住晴彦¹ (¹北海道総研機構道南農業試,²檜山農業改良普及セ)
- P081 側花蓄収穫型ブロッコリー「スティックセニョール」の販売形態の年間推移
 ○肌野宝星¹・元木悟² (¹明治大院農学研究科,²明治大農学部)
- P082 ツケナ類 (*Brassica rapa*) のアントシアニン生成に係る遺伝子座の同定
 ○水野真二・北原真一郎・奈島賢児・上吉原祐亮・立石亮・新町文絵・渡辺慶一 (日本大生物資源科学)
- P083 水耕栽培におけるカーボンブラックを含有する定植パネルの防藻効果とそのメカニズムの検証
 ○大石真実¹・森川信也¹・草刈眞一^{1,2}・西山禎一³ (¹大阪環農水総研,²大阪府植物防疫協会,³トーヨー工業(株))
- P084 サイシン市販品種および遺伝資源の特性評価と発芽促進
 ○遠藤(飛川)みのり・村上健二 (農研機構西日本農研)
- P085 道北地域における紫カラシナの厳冬期無加温栽培の検討
 地子立・古山真一 (北海道総研機構上川農試)
- P086 静岡水わさびの伝統栽培における定植苗の需給状況
 ○久松奨・稲葉善太郎・馬場富二夫 (静岡農林技研伊豆農研セ)

- P087 押し倒し誘引をしない簡易なホワイトアスパラガスの夏秋期長期採り栽培法
○甲村浩之¹・和泉敏明² (¹ 県立広島大生命環境学部,² いづみ農園)
- P088 紫アスパラガスおよび伏せこみ促成栽培用品種の休眠特性
○園田高広・中山恭輔・上野敬司 (酪農学園大農食環境学群)
- P089 アスパラガスの栽培法の違いが台風通過後の養成茎の枯死率に及ぼす影響
○岡田和樹¹・田口巧²・加藤綾夏² (¹ 明治大農学部,² 明治大院農学研究科)
- P090 アスパラガスの新栽培法 (採りつきり栽培) における被覆資材の利用が生育および収量に及ぼす影響
○田口巧¹・加藤綾夏¹・今関豊²・元木悟³ (¹ 明治大院農学研究科,² (株) 三共,³ 明治大農学部)
- P091 アスパラガス組織培養における培地への薬剤添加効果
○植田早紀・村上恭子・森充隆 (香川農試)
- P092 岩手県のタマネギ初冬どり新作型における育苗条件の違いがセット球内の養分量ならびに収量に及ぼす影響
○細越翔太¹・横田啓^{1,2} (¹ 岩手農研セ県北農研,² 岩手農研セ)
- P093 秋田県の秋植えタマネギにおける定植時の苗質が越冬後の生育に及ぼす影響
○林智仁^{1,2}・本庄求³・神田啓臣¹・今西弘幸¹・北本尚子¹・吉田康德¹ (¹ 秋田県大生物資源科学部,² 大瀧村,³ 秋田農試)
- P094 タマネギりん茎および葉身におけるケルセチン蓄積と組成の経時変化
○奥聡史・青木和彦・本城正憲・室崇人・塚崎光 (農研機構東北農研)
- P095 無加温ハウスにおける電照栽培がニラの抽だいに及ぼす影響
○和田絵理子 (高知農技セ)
- P096 電照処理の光質がニラの生育ならびに抽苔に及ぼす影響
○西村安代¹・金子朋実¹・梅津満帆¹・和田絵理子²・橋本和泉² (¹ 高知大農林海洋科学部,² 高知農技セ)
- P097 葉ネギの抽だい特性の品種比較
○吉田祐子・中山真義・佐藤文生 (農研機構野菜花き部門)
- P098 葉ネギの加工業務用栽培における生育予測モデルの構築と検証
○植田舞世¹・小川彰子¹・松崎朝浩² (¹ 香川農試,² 香川農革新支援セ)
- P099 ドローン搭載マルチスペクトルカメラを用いた葉ネギの生育量の推定
○松崎朝浩¹・植田舞世² (¹ 香川農業革新支援セ,² 香川農試)
- P100 *Capsicum* 属における青枯病抵抗性遺伝資源の探索
○芳賀智仁・古賀和輝・杉田亘 (南九州大環境園芸学部)
- P101 Regional Variation of Genus *Capsicum* in Myanmar
○Myat Thu, Khin¹・宮島郁夫² (¹ 九州大院生物資源環境科学府,² 九州大熱帯農学研究セ)
- P102 トウガラシの辛味強弱調整のための変異型 pAMT 遺伝子マーカーを用いた戻し交雑育種
○根本和香那¹・野喜亮祐²・後藤丹十郎²・吉田裕一²・安場健一郎²・土井元章¹・田中義行^{1,2}
(¹ 京都大院農学研究科,² 岡山大院環境生命科学研究所)
- P103 ‘弘前在来’ トウガラシを材料としたダイレクト PCR 条件の検討
○坂野雄紀¹・白川結美子¹・佐々木萌絵²・稲田雅史¹・山田和輝¹・佐藤純世¹・前田智雄¹・本多和茂¹
(¹ 弘前大院農学生命科学研究科,² 弘前大農学生命科学部)
- P104 ‘ししとう’ (*Capsicum annuum*) 果実の単為結果処理が辛味変動および辛味成分合成関連遺伝子発現におよぼす影響
○近藤文哉¹・根本和洋²・松島憲一² (¹ 信州大院総合理工学研究科,² 信州大学術研究院 (農))
- P105 トウガラシ (*Capsicum chinense*) の高温期の着果率および花粉発芽率と相関のある遺伝子マーカーの作出
山崎彬¹・白澤健太²・細川宗孝³ (¹ 京都大院農学研究科,² かずさ DNA 研,³ 近畿大農学部)
- P106 甘トウガラシ ‘京都万願寺 2 号’ における開花前後の栽培環境要因と規格別収量との関係
○竹本哲行・田中正彦・伊藤俊 (京都農技セ農林セ)
- P107 成長解析からみたカラーピーマンの品種間差異
○鍋島怜和・横田真・小笠原一真・石井敬子 (高知農技セ)
- P108 栽培管理方法および栽培時期の違いがパプリカの生長および収量に及ぼす影響
○荒川竜太¹・岩崎泰永² (¹ 東急建設 (株),² 農研機構野菜花き部門)
- P109 *Solanum virginianum* を利用したナスの細胞質置換系統の後代における稔性の変化について
有田隆史¹・岩吉真輝¹・辻田有紀¹・モハマドカーン²・一色司郎¹ (¹ 佐賀大農学部,² 琉球大農学部)
- P110 養液栽培されたナスにおける個葉光合成能力の評価
○菅野圭一¹・前原祥大²・村松幸成¹・高野暢雄¹・山浦寛子¹・安東赫¹・東出忠桐¹
(¹ 農研機構野菜花き部門,² 熊本農研セ)
- P111 低アレルゲントマトの作出に向けた野生種トマト系統および栽培品種の探索
○小林孝至・田淵俊人 (玉川大農学部)

- P112 トマト果実における芳香成分の組織化学的研究
○榎本光¹・小林孝至²・田淵俊人² (¹玉川大院農学研究科,²玉川大農学部)
- P113 トマトの染色体断片置換系統を用いたL-アスコルビン酸高蓄積機構の解明
○武田彩季・西山学・大村道明・金山喜則・加藤一幾 (東北大院農学研究科)
- P114 トマトの単為結果性変異体‘No.14’における単為結果と種子形成に関する特性評価
○北川直也・滝澤理仁・間合絵里・西村和紗・元木航・中野龍平・中崎鉄也 (京都大院農学研究科)
- P115 トマト到花日数に関わる量的形質遺伝子座の集積
○中野玄^{1,2}・高畑健³・峯洋子³・杉山信男¹
(¹東京大院農学生命科学研究科,²(独)日本学術振会特別研究員,³東京農大農学部)
- P116 トマト IL8-3 領域の E3 ユビキチンリガーゼ様遺伝子の RNAi による発現抑制
○菌部彰¹・渋谷知暉²・西山学¹・加藤一幾¹・金山喜則¹ (¹東北大院農学研究科,²島根大生物資源科学部)
- P117 促成栽培におけるトマト個体群の光合成と蒸散の推移
○山並篤史 (熊本農研セ)
- P118 トマトとカラーピーマンの収量予測に基づいた収穫作業能率の改善
○高橋正明・金子壮・菅野秀忠・神崎正明 (宮城農園研)
- P119 トマト越冬栽培における2本仕立て接ぎ木苗が収量に及ぼす影響
○佐々木達史¹・吉田泰^{1,2}・藤尾拓也¹ (¹岩手農研セ,²岩手農普及科農業革新支援担当 (軽米))
- P120 ミニトマト摘心栽培において育苗時のポットサイズが成長、開花および収量性に及ぼす影響
○太田勝巳・小倉舞・正兼隼人・松本敏一 (島根大生物資源科学部)
- P121 Effect of light quality on metabolic profile in tomato fruit
○尚俊冉¹・渋谷知暉²・西山学¹・加藤一幾¹・金山喜則¹ (¹東北大院農学研究科,²島根大生物資源科学部)
- P122 水環境がトマト水疱症発生に及ぼす影響の品種間差異
○深山陽子 (福島大農学群)
- P123 日射量や蒸散量の情報をもとにした自動灌水制御システムが冬春トマトの収量等に与える影響
○小田桃子¹・前田健¹・松尾尚典¹・喜多英司² (¹岐阜農技セ,²(株)ルートレック・ネットワークス)
- P124 閉鎖型養液栽培システム「東京エコポニック」におけるトマトの収量および果実特性
○野口貴¹・木下沙也佳²・沼尻勝人²・海保富士男²・遠藤拓弥² (¹東京島しょ農水総セ,²東京農林総研セ)
- P125 トマトの葉序開度に関する研究
○松下溪¹・神田啓臣¹・今西弘幸¹・北本尚子¹・林智仁^{1,2}・吉田康徳¹ (¹秋田県大生物資源科学部,²大瀨村役場)
- P126 GA₃ および NAA の葉面散布がトマト小葉基部の葉柄組織からのダイレクトシュートの発生に及ぼす影響
○宮脇潤・伊達修一・寺林敏 (京都府大院生命環境科学研究科)
- P127 未熟葉の摘葉処理が着生葉数の少ないトマトの生育および収量に及ぼす影響
○原田正志 (徳島農水総技支援セ)
- P128 ミニトマトのソバージュ栽培および主枝1本仕立て栽培における生育解析
○堤淑貴¹・高橋賢人²・岩崎泰永³・元木悟² (¹明治大院農学研究科,²明治大農学部,³農研機構野菜花き部門)
- P129 トマトにおける果実の発育ステージ毎の成長速度を考慮した収量シミュレーション
○金子壮・神崎正明・高橋正明・菅野秀忠 (宮城農園総研)
- P130 施設トマトにおける果実の着生および成熟度が収穫果数の変動に及ぼす影響
○村松幸成・東出忠桐 (農研機構野菜花き部門)
- P131 ハウス内で取得したデジタル画像からのトマト花領域抽出と花色評価に基づく着果予測
○樋江井清隆・小川理恵 (愛知農総試)
- P132 非破壊画像解析と機械学習によるミニトマト葉面積指数の推測
曾祥宇¹・池田恭子²・上山博²・程伟³・曹陽³・橋本敦史⁴・牛久祥孝⁴・馬家昕⁴・佐々木昌¹・○鷺田治彦²
(¹オムロン(株),²オーガニック nico(株),³欧姆龙(中国)有限公司,⁴オムロンサイニックエックス(株))
- P133 トマト栽培温度の変化が生育と花色に及ぼす影響
○和田楓・小番直樹・貝塚隆史 (茨農総セ園研)
- P134 リコペン高蓄積を示すトマト染色体断片置換系統の解析
○神田駿哉・西山学・金山喜則・加藤一幾 (東北大院農学研究科)
- P135 トマトの染色体断片置換系統におけるアミノ酸高蓄積系統の各種アミノ酸分析
○西澤啓・西山学・大村道明・金山喜則・加藤一幾 (東北大院農学研究科)
- P136 コーヒー粕を用いた異種フェントン触媒によるトマト青枯病の防除
○森川クラウジオ健治 (農研機構野菜花き部門)
- P137 リアルタイム PCR を用いたアーバスキュラー菌根菌に対する有機栽培法の効果の解析
○徐啓聡・徐会連・加藤茂 (自然農法国際研究開発セ)

- P138 ホウレンソウ性決定候補遺伝子の特徴付け
○小野寺康之¹・須藤有紀²・平川英樹³・鈴木穰⁴
(¹北海道大院農学院,²北海道大院農学研究院,³かずさ DNA 研,⁴東京大新領域創成科学研究科)
- P139 夏作ホウレンソウに対する遮熱ネット資材による生育促進効果の持続性
○村上健二¹・遠藤みのり¹・福岡信之²・能任信介³
(¹農研機構西日本農研,²石川県立大生物資源環境学部,³(株)能任七)
- P140 ニンジンのベータカロテン含量の簡易推定法
○中川祥治 ((公財) 農業・環境・健康研)
- P141 春播きにおける収穫時期の違いが色の異なる 6 品種のニンジンの形態および品質に及ぼす影響
○宮本菜々子¹・渡辺智気¹・淤見示依¹・肌野宝星²・松永邦則³・元木悟¹
(¹明治大農学部,²明治大院農学研究院,³パイオニアエコサイエンス (株))
- P142 島ニンジンにおける種皮の有無, 温度および播種深度が発芽に及ぼす影響
○砂川春樹^{1,2}・鈴木恵理¹・島袋雄一¹・宮城悦子³・松山隆志³・河野伸二³
(¹沖縄県中城村役場産業振興課,²琉球大農学部,³沖縄農研セ)
- P143 アクアポニクスにおけるリーフレタスの成長と培養液の細菌叢の変化
○山根健治¹・木村侑紀¹・大和勇輝¹・前田勇¹・飯郷雅之¹・池口厚男¹・Kim Hye-Ji²
(¹宇都宮大農,²Purdue 大園芸・造園学科)
- P144 人工光型植物工場における 24 時間日長を活用した高付加価値野菜生産 (第 4 報) 日長および炭酸カルシウムを添加した培養液の窒素形態がリーフレタスの品質に及ぼす影響
○畑直樹・徐海竜 (滋賀県立大環境科学部)
- P145 葉野菜類における新たな育苗資材を用いた短期育苗技術に関する研究
○保勇孝亘¹・小林輝紀²・小松和彦¹・豊嶋悟郎¹ (¹長野県野菜花き試,²Klasmann-Deilman Asia Pasific Pte Ltd)
- P146 浸透圧ストレス下のレタスにアラントインが与える効果
○宇野雄一¹・斎藤安希子¹・野尻増俊²・浅田隆之² (¹神戸大院農学研究院,²(株)カネカバイオテクノロジー研)
- P147 Identification of candidate genes associated with stem growth and anthocyanin accumulation in lettuce
○李温裕・李善美・朴漢容 (韓国世宗大生命科学部)
- P148 外生のジベレリンおよびジベレリン阻害剤処理がツルムラサキの種子発芽に及ぼす影響
○増田順一郎¹・長谷夏紀¹・比良松道一²・尾崎行生³ (¹宮崎大農学部,²九州大決断科学セ,³九州大院農学研究院)
- P149 わい性サヤインゲンの莢形状 (くびれ) の遺伝
○棚原尚哉・伊礼彩夏・太郎良和彦 (沖縄農研セ)
- P150 楕円フリーエ解析を用いた形状評価法のレンコンへの適用
○堀井学・八城和敏 (茨城農総セ生工研)
- P151 オタネニンジンの生育に関連した窒素同位体比および窒素成分の解析
○岡崎圭毅¹・久保堅司²・秋葉秀一郎³・小林大輔³・三瀬忠道³・信濃卓郎⁴・田中福代¹・大脇良成¹
(¹農研機構中央農研,²農研機構東北農研,³福島県立医大,⁴北海道大)
- P152 種間雑種バジルの倍数体作出と倍加条件の検討
○日谷優介 (千葉大院園芸学研究院)
- P153 サトイモ超低温保存法の開発 乾燥処理時間の系統間差
○福井邦明 (農研機構遺伝資源センター)
- P154 ジネンジョにおける収穫前の地際部つる切処理が収量および品質に及ぼす影響
○田中哲司¹・中村嘉孝^{2,3}・山田忠¹・瀧勝俊²・大竹敏也¹・井上栄一⁴
(¹愛知農総試山間,²愛知農総試,³東京農工大院連合農業研究科,⁴茨城大農学部)
- P155 キクイモ白絹病の発生に及ぼす硫黄肥料の効果
○松本雄一^{1,2}・内田将太²・福本有香²・金屋紗弥²・渡邊啓一^{1,2}
(¹佐賀大キクイモ健康プロジェクト,²佐賀大農学部アグリセンター)

花 き

- P156 カーネーションにおける FT および FLC オルソログの解析
○八木雅史¹・岡本花弥²・岩崎万由子²・小西晴香³・山口博康⁴・宇野雄一²
(¹農林水産省技会事務局,²神戸大院農学研究院,³神戸大農学部,⁴農研機構野菜花き部門)
- P157 赤色 LED を用いた長日処理によるデルフィニウムの花成促進に関する研究
○阿部遼・西山学・加藤一幾・金山喜則 (東北大院農学研究院資源生物科学専攻園芸学分野)

- P158 発表取り消し
- P159 RNA-seq 解析によるアジサイの装飾花と非装飾花での発現遺伝子の比較
上町達也・○小財将哉・前田彩子・小林良乃 (滋賀県大環境科学部)
- P160 サクラソウの一重咲きおよび八重咲き品種における C および D クラス MADS-box 遺伝子の発現解析
○水田大輝¹・山本大樹¹・上野真義²・大澤良³・窪田聡¹
(¹日本大生物資源科学部,²森林総研樹木分子遺伝,³筑波大生命環境系)
- P161 花ハスの八重化要因の探索と C クラス遺伝子の時空間的発現解析
○松澤陸斗・柏村友実子・柴田道夫・樋口洋平 (東京大院農学生命科学研究科)
- P162 サギソウにおける 3 つの *AGL6* 遺伝子の発現比較解析
○菅野明¹・カセムチョラタンスダラット²・梶野祐未¹・高瀬雄基¹・サンジンパタモン²
(¹東北大院生命科学研究科,²ナレスアン大理学部)
- P163 RNAseq によるランの共生発芽に関わる分子メカニズム解明に向けた遺伝子の探索
○稲島七海¹・志村華子²・平田智恵子²・藤野介延² (¹北海道大農学部,²北海道大院農学研究院)
- P164 キクの淡黄色花系統におけるカロテノイド酸化開裂酵素遺伝子の発現解析
○藤倉理帆¹・樋口洋平^{1,2}・柴田道夫^{1,2} (¹東京大農学部,²東京大院農学生命科学研究科)
- P165 ツツジ属植物の遺伝資源の活用に関する研究 (第 47 報) SSR マーカー解析によるキシツツジと関連園芸品種の類縁関係について
○太田陽哉¹・河相海²・須貝杏子³・中務明³・小林伸雄³
(¹島根大院自然科学研究科,²島根大生物資源科学部,³島根大学術研究院農生命科学系)
- P166 サツキ ‘松波’ の咲き分け花冠を用いた RNA-seq による色素合成関連遺伝子の探索
○伊藤瑞樹¹・水田大輝^{1,2}・中務明³・小林伸雄³・窪田聡^{1,2}
(¹日本大院生物資源科学研究科,²日本大生物資源科学部,³島根大生物資源科学部)
- P167 タバコにおける AtDJ1 プロモーターを用いた環境ストレス応答の視覚化
○孫暢・鈴木栄 (東京農工大農学府)
- P168 花き市場・流通関係業者における青いキクに対する評価およびニーズの調査
○野田尚信¹・ルハタイオパット・プウォンケオ²・能岡智¹・間竜太郎¹・河野恵伸²
(¹農研機構野菜花き部門,²農研機構企画戦略本部)
- P169 カロテノイド色素生合成関連遺伝子によるホトトギスの花色葉色変化および形態への影響
○市橋彰歌¹・鈴木栄¹・中野優²・大谷真広²・三沢典彦³ (¹東京農工大農学府,²新潟大農学部,³石川県立大)
- P170 Flower color alteration by introduction of *crtW* gene in *Petunia × hybrida*
○Phadungsawat, Bodin¹・金勝一樹²・渡辺慶一³・水野真二³・鈴木栄²
(¹東京農工大院連合農学研究科,²東京農工大院農学府,³日本大生物資源科学部)
- P171 *Calibrachoa pygmaea* の花色変化に及ぼす日長の影響
佐藤健斗¹・○安藤匡哉²・黒沼尊紀²・渡辺均² (¹千葉大園芸学部,²千葉大環境健康フィールド科セ)
- P172 シクラメン園芸品種の花弁スリップ部分におけるフラボノール発現
○中村真由美・高村武二郎 (香川大農学部)
- P173 ダリア ‘ネッシュョウ’ の未展開葉での *DvFNS* の発現量と電照を行う時間帯との関係
○岡田啓雅・北村嘉邦 (信州大院総合理工学研究科)
- P174 ジベレリンが及ぼすペチュニアの複色模様形成への影響
○館葉月¹・東未来¹・百瀬博文¹・村松嘉幸¹・窪田聡¹・中山真義²・腰岡政二¹
(¹日本大生物資源科学部,²農研機構野菜花き部門)
- P175 キキョウの花のアントシアニン
○佐野広之¹・谷川奈津²・立澤文見¹ (¹岩手大農学部,²農研機構野菜花き部門)
- P176 サルビア コクシネア 園芸品種の花のアントシアニン
○瀬戸花香¹・笹木悟²・立澤文見^{1,3} (¹岩手大院農学専攻,²タキイ種苗 (株),³岩手大農学部)
- P177 キョウチクトウの花のアントシアニン
○立澤文見¹・吉越有紗¹・鈴木栄² (¹岩手大農学部,²東京農工大院農学府)
- P178 紫色ホオズキにおける宿存がくの着色要因およびシンクロトロン光照射による着色変異誘発
○坂本健一郎^{1,2}・高村武二郎^{2,3} (¹佐賀農試研セ,²愛媛大院連合農学研究科,³香川大農学部)
- P179 キク矮化ウイルス抵抗性小ギク系統の育成および特性
○平井弓子 (茨城農総セ生工研)
- P180 フリージア新品種 ‘石川 fl1 号’
○浅野彩花¹・小牧正子¹・村濱稔² (¹石川農林総研セ,²石川県庁)

- P181 新たな交配組合せによるマーガレット属間雑種の作出と雑種判定
○勝岡弘幸・加藤智恵美・種石始弘（静岡農林技研伊豆農業研セ）
- P182 新奇性の高い鉢花向け八重咲きリンドウ ‘いわて DfG PB-1 号’ の育成
○小澤傑¹・渡辺藍子²・後藤史奈²・西原昌宏²・内藤善美¹（¹岩手農研セ,²岩手生工研セ）
- P183 日持ちに優れたバラ品種育成のための花卉形質による日持ち性の選抜効果
○稲崎史光・市毛秀則（茨城農総セ生工研）
- P184 スイートピーにおける落蕾発生程度の品種間差
○中村薫（宮崎総農試）
- P185 終日開花性ハナスベリヒユにおけるエチレン関連遺伝子の発現解析
○伊藤穂乃花・杉浦尚吾・樋口洋平・柴田道夫（東京大院農学生命科学研究科）
- P186 ブバルディアの花粉培養条件の確立および遺伝資源の花粉発芽能力の評価
○宮下千枝子・小坂井宏輔（東京農総研セ）
- P187 スターチス・シヌアータ混数体の形態学的特徴付け
○森志郎¹・桑原彩乃¹・白野祐里奈¹・植野耕史¹・畑中美咲¹・村田奈芳²・杉山慶太²・我妻尚広¹・岡本吉弘¹・八幡昌紀³（¹酪農学園大農食環境学群,²農研機構北農研,³静岡大農学部）
- P188 花ハス遺伝資源の開花に関する特性評価
○工藤新司（東京大院農学生命科学研究科附属生態調和農学機構）
- P189 エステラーゼアイソザイム分析による伊勢系品種のハナショウブの起源
○知野奈苗¹・小林孝至²・田淵俊人²（¹玉川大院農学研究科,²玉川大農学部）
- P190 リンドウ花卉に見られる緑色斑点の特性解析
○高橋重一¹・小澤傑²・園池公毅³・佐々木克友⁴・西原昌宏¹
（¹岩手生工研セ,²岩手農研セ,³早稲田大教育学部,⁴農研機構野菜花き部門）
- P191 弘前公園におけるサクラの種子発芽促進の試みと品種間差異
○青沼彩葉¹・本多和茂¹・前田智雄¹・小林勝²・橋場真紀子²・海老名雄次²
（¹弘前大院農学生命科学研究科,²弘前市都市環境部公園緑地課）
- P192 異なる温度がカタクリりん茎内器官の分化発達に及ぼす影響
○勝川健三¹・本多和茂²（¹弘前大教育学部,²弘前大農学生命科学部）
- P193 ユリの花被片の伸長と展開には心皮から輸送されるジャスモン酸が寄与する
○深澤拓也¹・小嶋美紀子²・竹林裕美子²・榊原均²・北村嘉邦¹（¹信州大院総合理工学研究科,²理研環境資源科学）
- P194 カーネーションの異常花発生要因及び遺伝に関する研究
○小泉万里子¹・謝肖男²・山根健治³
（¹宇都宮大院地域創生科学研究科,²宇都宮大バイオサイエンス教育研究セ,³宇都宮大農学部）
- P195 アジサイ ‘万華鏡’ の育苗時における施肥晩限が生育および開花に及ぼす影響
○加古哲也^{1,2}・平佐聡尚¹・神門卓巳¹（¹島根農技セ,²鳥取大院連合農学研究科）
- P196 窒素およびカルシウムの追加施用がトルコギキョウ ‘ピッコローサスノー’ の花柄強度に与える影響
○廣住豊一（四日市大環境情報学部）
- P197 トルコギキョウ苗のクロロフィル蛍光を指標とした環境ストレス評価
○吉田祐一¹・牛尾亜由子²・福田直子²・山崎紀子¹・佐藤武義¹（¹山形庄内産地研,²農研機構野菜花き部門）
- P198 Germination of *Eustoma* ‘Exe Lavender’ seed is enhanced after long-term storage by pre-treated PEG-6000 priming
○ファン トッタオ¹・福島啓吾²・田中義行³・安場健一郎¹・吉田裕一¹・後藤丹十郎¹
（¹岡山大院環境生命科学研究科,²広島総研農技セ,³京都大院農学研究科）
- P199 シクラメンの最終鉢上げ時期の違いが出荷時の品質と花持ちに及ぼす影響
○浅野正（岐阜中山間農研中津川支所）
- P200 アジサイの仕立て本数がブリザーブドフラワー用切り花の収量と品質に及ぼす影響
○上野真生¹・札埜高志^{1,2}・大藪崇司^{1,2}・田淵美也子^{1,2}
（¹兵庫県立大院緑環境景観マネジメント研究科,²兵庫県立淡路景観園芸学校）
- P201 オーニソガラム・シルソイデスの球根の低温処理による開花促進
○神田啓臣¹・金澤俊成²・石原旭¹・永吉武志¹・吉田康徳¹・今西弘幸¹・北本尚子¹
（¹秋田県大生物資源科学部,²岩手大教育学部）
- P202 育苗期間と根域容量がデルフィニウム・エラータム系の抽苔および切り花形質に及ぼす影響
○後藤丹十郎・河合実花・安場健一郎・吉田裕一（岡山大院環境生命科学研究科）
- P203 バラ改良切り上げ方式における採花位置および品種適応性の検討
○永井博也・鈴木一典（茨城農総セ園研）

- P204 間欠冷房を模した温度条件がファレノプシスの CO₂ 交換速度に及ぼす影響
○熊崎忠¹・服部裕美² (¹豊橋技術科学大,²愛知農総試)
- P205 ホルクロールフェニユロン処理がオリエンタル系ユリの切花品質に及ぼす影響 (第1報)
○大塚英昭¹・渡邊勲¹・西島隆明² (¹新潟農総研高農技,²農研機構野菜花き部門)
- P206 環境制御下におけるキクの高温時の湿度が生育に及ぼす影響
○道園美弦 (農研機構野菜花き部門)
- P207 作土層の深さの違いが露地栽培の小ギクの品質に及ぼす影響
○地宗紀良・山田忠・大竹敏也 (愛知農総試山間)
- P208 グロリオサの組織培養における NAA と TDZ の影響
○楠永祐藏 (愛媛大院連合農学研究科)
- P209 Induction of adventitious shoots and tetraploids by different antimetabolic reagents in *Antirrhinum majus*
○Hlaing, The Su・Haruka, Kondo・Ayumi, Deguchi・Kazumitsu, Miyoshi
(Laboratory of Ornamental plants, Graduate School of Horticulture, Chiba University)
- P210 アサガオ花卉へのエテホン処理による花卉老化の促進が種子生産性に及ぼす影響
○中村理沙・金勝一樹・山田哲也 (東京農工大院農学府)
- P211 ヒツジグサ花卉の老化過程における老化関連遺伝子の発現
○渋谷健市¹・水野貴行² (¹農研機構野菜花き部門,²国立科博植物研究部)
- P212 ペチュニア切り花の老化花卉におけるタンパク質分解機構
○松村千鶴・金勝一樹・山田哲也 (東京農工大院農学府)
- P213 タンパク質合成阻害剤およびトレハロース処理がグラジオラス小花の老化過程と遺伝子発現に及ぼす影響
○山崎和希¹・鈴木智大²・北村里香²・山根健治³
(¹宇都宮大院農学研究科,²宇都宮大バイオサイエンス教研セ,³宇都宮大農学部)
- P214 Preharvest treatment of dahlia inflorescences with 1-MCP improves cut flower longevity through delaying abscission layer formation.
○楊颯・土井元章 (京都大院農学研究科)
- P215 オーニソガラム切り花のエチレン感受性, 日持ちおよび香り成分についての研究
○駿河千晴¹・神田啓臣²・謝肖男³・山根健治⁴
(¹宇都宮大院地域創生科学研究科,²秋田県立大生物資源科学部,³宇都宮大バイオサイエンス教研セ,⁴宇都宮大農学部)
- P216 光環境制御と植物生長調節剤を利用したバラ切り花の品質向上技術の開発
○堀部貴紀・上垣菜穂・勝綾香・伏屋颯太・松尾卓実・高橋佑実・牧田真歩 (中部大応用生物学部)
- P217 同一環境条件で栽培したキク切り花における暗黒条件下での葉の黄変の品種間差
○湯本弘子¹・久松完²・住友克彦² (¹農研機構本部,²農研機構野菜花き部門)
- P218 アジサイの装飾的萼片で分化する厚壁柔組織は水分輸送に寄与する
○北村嘉邦¹・赤堀真子² (¹信州大院総合理工学研究科,²信州大農学部)
- P219 保管中の管理条件がカーネーション鉢花の品質に及ぼす影響
○近藤万里子・渋谷健市 (農研機構野菜花き部門)

利 用

- P220 「藤里梨」産地における生産者ごとの果実品質とブランドイメージ, 消費者ニーズとの関係
○湯澤孝哉¹・曽根悠介²・竹嶋悠次³・松本和浩¹ (¹静岡大農学部,²静岡志太榛原農林事務所,³静岡藤枝市役所)
- P221 ウルトラファインバブルは除草剤の効果を向上させる
○浜田和俊¹・ライイーチュン²・尾形凡生¹ (¹高知大農林海洋科学部,²高知大院総合人間自然科学科)
- P222 機械学習によるトマトの果実や花の識別における検討
○福山英亮¹・進藤卓也²・平栗健史² (¹日本工大工学部電気電子工学科,²日本工大基幹工学部電気電子通信工学科)
- P223 加工・業務用キャベツの端境期出荷に向けた貯蔵性評価
○猪狩恵美・町田剛史・飯嶋直人 (千葉農林総研セ)
- P224 Shelf-life extension of cabbages using bag-in-box packaging
○Wambrauw, Daniel・佐藤 裕子・杉野直輝・松元咲樹・北澤裕明 (農研機構食品部門)
- P225 秋冬ニンジンにおける収穫時期及び品種が長期貯蔵後の品質に及ぼす影響
○蕪野有貴・山下雅大・飯嶋直人 (千葉農総研セ)
- P226 ミニトマトの長期貯蔵における生分解性鮮度保持資材「アピノンキーパー」の有用性
○寺澤瑞季¹・藤崎涼香¹・堤淑貴²・浜園孝治³・元木悟¹ (¹明治大農学部,²明治大院農学研究科,³モアデバイス (株))
- P227 追熟温度の違いがトマト「湘南ポモロン・レッド」のカロテノイド生合成関連遺伝子の発現に及ぼす影響
○澤田幸尚¹・曽我綾香¹・吉野飛鳥¹・草野一敬¹・吉田誠¹・永田雅靖² (¹神奈川農技セ,²農研機構食品部門)

- P228 生レンコンの国外輸送における MA フィルム包装の品質保持効果
 ○渡辺万里¹・井上栄一²・山田毅³・宮本貴夫⁴・石井貴¹
 (¹茨城農総セ園研,²茨城大農学部,³住友ベークライト(株),⁴(株)れんこん三兄弟)
- P229 シソ科大葉抽出液によるイチゴ炭疽病抑制並びに大葉水抽出液 2 次代謝成分のメタボローム解析
 ○伊藤拓巳¹・松原陽一¹・山下幸弘²・小林竜一²・山村友宏³
 (¹岐阜大応用生物科学部,²日本オペレーター(株),³(株)サイエンス・クリエイト)
- P230 サツマイモ塊根のアスコルビン酸-グルタチオンサイクルについて
 ○今堀義洋・カンタック チララ・湯浅ふらの・築瀬雅則 (大阪府大院生命環境科学研究科)
- P231 キキョウでの菌根菌共生による成長促進並びに薬用根における 2 次代謝成分および遊離アミノ酸変動
 ○上原想生¹・松原陽一²・谷口匠³・尾崎哲也³・上野成美⁴・田澤義之⁴
 (¹岐阜大院自然科学技術研究科,²岐阜大応用生物科学部,³岐阜市農林部,⁴(株)テイコク)
- P232 植物ホルモンを処理したカンキツ培養砂じょうのマイクロアレイ解析—カロテノイド代謝周辺の変動について—
 ○山本梨沙¹・平井実季²・馬剛^{1,2}・張嵐翠²・八幡昌紀^{1,2}・山脇和樹^{1,2}・島田武彦³・藤井浩³・遠藤朋子³・加藤雅也^{1,2}
 (¹静岡大院総合科学技術研究科,²静岡大農学部,³農研機構果樹茶部門)
- P233 マイクロアレイ解析によるカンキツ果実のノビレチン生合成に関与する重要な候補遺伝子の探索
 ○馬剛^{1,2}・張嵐翠¹・瀬岡真緒²・八幡昌紀^{1,2}・山脇和樹^{1,2}・島田武彦³・藤井浩³・遠藤朋子³・吉岡照高³・太田智³・加藤雅也^{1,2}
 (¹静岡大農学部,²静岡大院総合科学技術研究科,³農研機構果樹茶部門)
- P234 カンキツ果実におけるキサントフィルのエステル化に関わる酵素遺伝子の探索
 ○山本将士¹・馬剛¹・張嵐翠¹・八幡昌紀¹・山脇和樹¹・吉岡照高²・太田智²・加藤雅也¹
 (¹静岡大農学部,²農研機構果樹茶部門)
- P235 ウンシュウミカン果実の着色に及ぼすオーキシシンおよび 1-メチルシクロプロペンの影響
 ○村上敏¹・久高凜²・稲葉迅²・馬剛¹・張嵐翠¹・八幡昌紀^{1,2}・山脇和樹^{1,2}・松本光³・加藤雅也^{1,2}
 (¹静岡大農学部,²静岡大院総合科学技術研究科,³農研機構果樹茶部門)
- P236 カンキツ貯蔵用青色 LED 付設カートラックによる GP 剤散布 ‘寿太郎温州’ 果実の腐敗軽減効果の実証
 ○山家一哲¹・吉川公規^{1,2} (¹静岡農林技研果樹研セ,²静岡県経済農業協同組合連合会)
- P237 ビワ ‘なつたより’ は 0℃貯蔵で 2 カ月間鮮度保持ができる
 ○田崎望夢・谷本恵美子 (長崎農技開セ)
- P238 Effect of electron beam irradiation on reactive oxygen species and antioxidative system in harvested mango (*Mangifera indica* L.)
 ○ Nguyen, Trung Truc¹・Nguyen, Hong Xuan²・Jitareerat, Pongphen¹・Ma, Gang³・Zhang, Lancui³・Kato, Masaya³
 (¹King Mongkut's University of Technology Thonburi,²Can Tho University of Technology,³静岡大農学部)
- P239 房取り収穫が可能なブルーベリー系統の貯蔵特性
 ○目黒亜依¹・宮下千枝子²・黒川雄太³・赤尾勉³・井上栄一¹・望月佑哉¹
 (¹茨城大農学部,²東京都農総研,³(株)ベルグリーンワイズ)
- P240 MA 包装貯蔵におけるブドウの香气成分に関する研究
 ○立木美保¹・溝添孝陽²・山田毅²・松本光¹・中嶋直子¹・近藤宏哉³・佐藤政明⁴・松田賢一⁵・生駒吉識⁶
 (¹農研機構果樹茶部門,²住友ベークライト(株),³三重農研,⁴長野上田農改普セ,⁵石川農林総研セ,⁶農研機構本部)